

BEWITHの次世代フラッグシップスピーカー、 「Confidence ZEN」(コンフィデンス ゼン)を ワールドプレミアし、海外各市場での受注を開始

～“然”(あるがまま)をテーマに、最高の素材と正攻法の技術で音の理想を追求。
21年ぶりにフルモデルチェンジした“Confidence”第二世代シリーズ～

ビーウィズ株式会社 新製品報道資料 2023年 8月 4日

ビーウィズ株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役:中島 敏晴)は、BEWITHブランドのハイエンドラインである“Confidence”(コンフィデンス)を21年ぶりにフルモデルチェンジした新たなフラッグシップスピーカーシリーズ、「Confidence ZEN」(コンフィデンス ゼン)をワールドプレミア(国際報道発表)し、本日より海外各市場での受注を開始します。今回、海外市場向けに発表するのは、コンプリート3ウェイシステム「Confidence ZEN Ensemble」、5cmワイドレンジトウイーター「ZEN 50PPC」(ペア)、13cmミッドウーファー「ZEN 130」(ペア)、18cmサブウーファー「ZEN 180」(単品)の全4商品です。



Confidence ZEN Ensemble (コンプリート3ウェイシステム)

「Confidence ZEN」 製品ラインアップ



アンサンブル
Confidence ZEN Ensemble コンプリート3ウェイシステム
製品構成：5cm PPCワイドレンジトゥイーター「ZEN 50PPC」×2
13cmミッドウーファー「ZEN 130」×2
18cmサブウーファー「ZEN 180」×2



Confidence ZEN 50PPC 5cm PPCトゥイーター
製品構成：5cm PPCワイドレンジトゥイーター「ZEN 50PPC」×2



Confidence ZEN 130 13cmミッドウーファー
製品構成：13cmミッドウーファー「ZEN 130」×2



Confidence ZEN 180 18cmサブウーファー
製品構成：18cmサブウーファー「ZEN 180」×1

「Confidence ZEN」新製品概要

「Confidence ZEN」は、2002年発売のBEWITHブランド第1号製品=Confidenceの系譜を受け継ぎ飛躍させる2020年代の新しいConfidenceとして、当社が培ってきた技術と経験のすべてを投じて世に問う次世代のフラッグシップスピーカーです。シリーズとして21年ぶりのフルモデルチェンジとなる「Confidence ZEN」は、考えうる最高の素材のみを選び抜き、音響的理想を貫いた正攻法の設計によって、それらが持つ本来の力を“然”(あるがまま)に引き出すことを第一義に開発されました。同一素材によるオールコーン3ウェイシステムという特徴的な構成を従来モデルから踏襲しつつ、現代のカーオーディオシーンで常識となったデジタルプロセッシングによるフルマルチシステムを前提に、基本設計から使用素材に至るすべてを再定義。PPC(Polar Pattern Control)コーンの採用によって厳密な指向性制御の可能性を追求した5cmワイドレンジトウィーター「ZEN 50PPC」、磁気回路の大容量化で低音域の再生限界を飛躍的に拡大した13cmミッドウーファー「ZEN 130」と18cmサブウーファー「ZEN 180」の3ユニットを完成させました。

私たちが目指したものは、まさしく世界最高のカースピーカー。フル3ウェイ・コンプリートセットの「ZEN Ensemble」を筆頭に、シンプルな2ウェイ構成から2ウェイ+サブウーファースの3Dシステム、あるいはマルチチャンネルシステムまで自由に組める「ZEN 50PPC」、「ZEN 130」、「ZEN 180」単品*を用意しています。

*「ZEN Ensemble」は「ZEN 50PPC」「ZEN 130」「ZEN 180」各2本の6本セットです。また「ZEN 50PPC」と「ZEN 130」の単品は2本1組、「ZEN 180」の単品は1本単位で販売いたします。



写真左から「ZEN50 PPC」「ZEN 130」「ZEN 180」

■デジタルプロセッシング時代におけるスピーカーの理想を求めた“PPC×丸型”のシステム構成

初代Confidence登場からの20年間、ハイエンドカーオーディオ界ではタイムアライメントやクロスオーバー/イコライザーをデジタル制御するデジタルプロセッシングが普及し、一般化しました。Confidenceを象徴する技術であったPPC(Polar Pattern Control、偏芯コーン)テクノロジーも、それに呼応する進化のときを迎えています。デジタルプロセッシングの時代に、このユニークな技術が本当に有用なのか？ 私たちは各サイズの偏芯コーンユニットと丸型コーンユニットを交えたさまざまな素材と構造のプロトタイプ製品を試作し、何年にもわたり検証を重ねてきました。その結果、指向性制御が大きな意味を持つ5cmワイドレンジツイーターをPPCテクノロジー搭載の偏芯コーンユニットとし、13cmミッドウーファーと18cmサブウーファーには偏芯のない丸型コーンユニットを採用して磁気回路のキャパシティを最大限確保することがベスト、という結論に達したのです。デジタルプロセッシング時代におけるカースピーカーの理想を求め、Confidence20年の歴史のなかで蓄積されたノウハウのすべてを投入して、新しい「Confidence ZEN」は、これまでにない“PPC×丸型”のシステム構成となって生まれ変わりました。

■「ゴールドウィーブ・ダイヤフラム」を全ユニットに採用

世界一強い繊維として知られる日本生まれのハイテク繊維「ZYLON®」と、高級スピーカー用として豊富な実績のある音響専用カーボン繊維とを、“音のゴールデンバランス”を目指して組み合わせた新開発の「ゴールドウィーブ・ダイヤフラム」を全ユニットに採用。華やかでスピード感あふれる音色のZYLON®を縦糸に、質量感のある安定したサウンドと音質チューニングの自由度を持つ音響専用カーボン繊維を横糸に50:50の比率で編み上げ、各素材の資質を最大限に生かせるよう添加物や結着剤の使用を控えてナチュラルに仕上げました。極めて速い音速(音の伝播速度)と高剛性、そしてフラットな周波数特性や優れたS/N感を最高のバランスで備えたこの振動板は、これからのBEWITHの音づくりを象徴するものです。

※「ZYLON」は東洋紡株式会社の登録商標です。「ゴールドウィーブ」はZYLON®を使用したBEWITHの独自素材です。



ゴールドウィーブ・ダイヤフラムを採用した「ZEN 50PPC」のPPC(偏芯)コーン
(画像はプロトタイプを撮影したもので、実際の製品とは異なります)

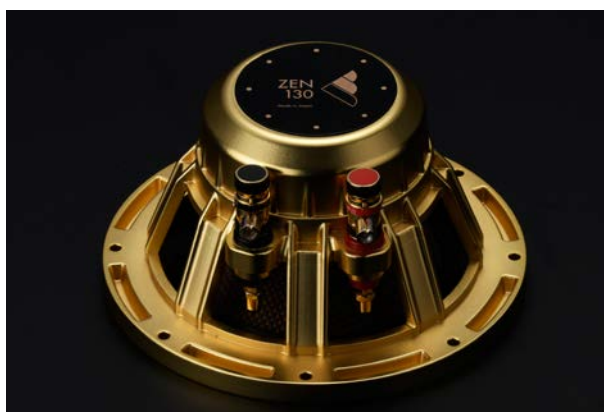
■黄銅塊無垢削り出しによる「SSS(Solid/Stable/Silent)フレーム」

音響的理想を貫いた「Confidence ZEN」の正攻法の設計を象徴するのが、黄銅の無垢材からひとつずつ削り出して製作した「SSS(Solid/Stable/Silent)フレーム」です。「ゴールドウィーブ・ダイヤフラム」との音のマッチングに優れ、精密加工にも最適で、さらに(インストール性を損なわない範囲で)高比重である無垢の黄銅を、素材にストレスを与えない方法で丁寧に切削加工したこの特徴的なフレームは、あらゆる音量域における圧倒的なエネルギー感、驚くほどに深いS/N感の原動力となっています。フレーム形状は歴代のConfidenceシリーズ各モデルの優れた基本コンセプトを踏襲しながら設計を一新。前面フレーム部分の肉厚を従来比の2倍とするなど、剛性・低共振をさらに徹底させながら音響的なバランスも高度に追求しました。また表面仕上げには微細な黄銅粉を混成した独自のマットクリアコーティングを施し、黄銅無垢材ならではの風合いを大切にしながら経年による音響特性の低下や表面の変色*を防いでいます。

*音響特性を最優先に無加工・低加工の素材のみを採用しているため、経年とともに色調や風合いが変化することがあります。

■1枚ずつハンドメイドで仕上げたオーナメントプレート

各ユニット背面のオーナメントプレートは、熟練した職人の手によってConfidence ZEN専用1枚ずつハンドメイドで仕上げた特製品です。丸く切り出したステンレス地金に漆(うるし)調の黒艶塗装を施し、その表面にBEWITHシンボルと文字類を純金入り塗料で美しく印字。歴代Confidenceに受け継がれてきた“8ホール”をイメージさせるシンプルなデザインで、新しいConfidence ZENの世界を表現しています。



「ZEN 130」のSSS(Solid/Stable/Silent)フレームと
ハンドメイドによる“ZEN”オーナメントプレート

■カースピーカー史上もっとも完全な接続を可能にする「HD(Heavy Duty)ターミナル」

「ZEN 130」と「ZEN 180」に採用した、まったく新しい「HD(Heavy Duty)ターミナルは、カースピーカーの歴史上もっとも完全で強固な配線接続を可能にすることでしょう。合計4個のパーツで構成された付属のプラグはYラグに取り付けたケーブルを緩みなく確実に取り付けることができ、さらにスピーカー側ターミナルに差し込んだ後でノブを回せばプラグ先端がターミナル内で拡張し、プラグ先端とターミナル内壁とを強固に圧着させます。付属プラグはスピーカーの「SSSフレーム」と同じ黄銅無垢材の削り出しによるもので、導通部の表面にはすべて金メッキを施しました。また、スピーカー側ターミナルは一般に広く採用されるバナナプラグと互換性のある規格で作られており、お好みの市販バナナプラグを接続することもできます。

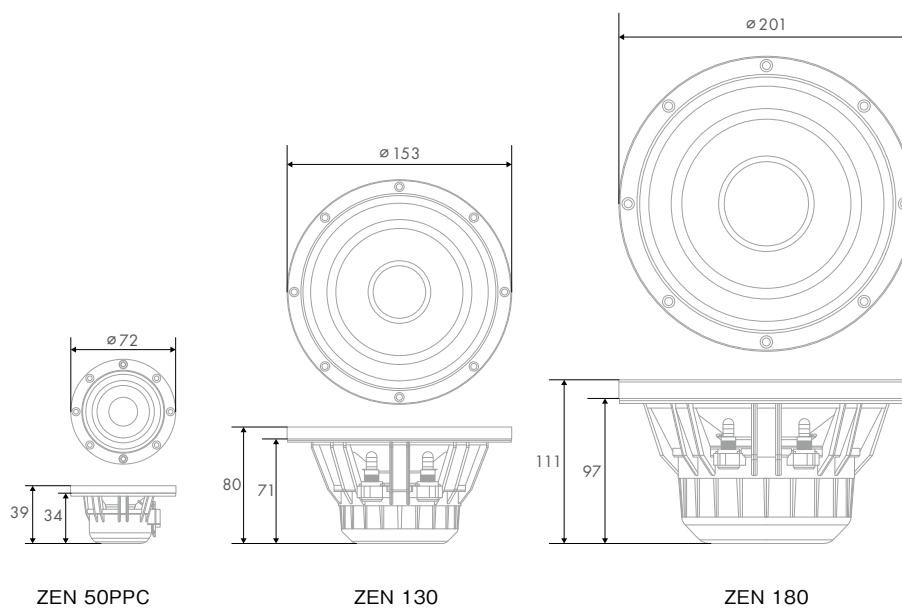


ターミナルに差し込んだ後でプラグ背面のノブを回転させ、プラグ先端とターミナル内壁を圧着させます。



HD(Heavy Duty)ターミナル専用プラグの構成部品
（「ZEN 130」「ZEN 180」に付属）

Confidence ZENシリーズ 外形寸法図 (単位mm、数値は参考値です)



【本件に関するお問い合わせ先】

ビーウィズ株式会社
 〒841-0047 佐賀県鳥栖市今泉町2249-4
 Tel : 0942-85-8000
 Fax : 0942-85-0868
 e-mail : press@bewith.jp